



かわち 議会だより

発行/平成24年6月1日

発行/河内町議会 編集/河内町議会広報委員会
〒300-1392 茨城県稲敷郡河内町源清田1183
TEL 0297-84-2111 FAX 0297-84-4357
URL <http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/gikai/index.html>



第2回 議会議員全員懇談会（5月18日）

第26号

2012 JUNE

内 容

審議内容
各常任委員会審査報告
一般質問
議会議長及び議員の主な動向

第1回河内町議会定例会

3月6日から13日にかけて開かれた議会定例会において、町長から提出された報告1件、議案21件、議員からの提出議案1件について審議しました。その結果についてお知らせします。

報告

報告第1号
平成24年度河内町土地開発公社経営状況について

平成24年度河内町土地開発公社経営状況について、地方自治法第243条の3第2項の規定により議会に提出するもので報告を受けました。

議案

議案第1号
河内町中小企業事業資金融資に係る損失補償に関する条例の制定について

平成23年11月茨城県産業復興機構投資事業有限責任組合（茨城県産業復興機構）が設立され、これに伴い既往責務を買い取る場合等において、損失補償契約に基づく求償権の放棄ができるようにするため、条例を制定するもので可決しました。

議案第2号
河内町防災行政無線通信施設の新設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

源清田小学校と長竿小学校の統合に伴い河内町防災行政無線通信施設屋外受信機の名称等を一部改正するもので可決しました。

議案第3号
河内町介護保険条例の一部を改正する条例について

河内町介護保険事業計画の見直しに伴い、円滑な保険給付を図るため保険料を改めるもので可決しました。

議案第4号
河内町放課後児童健全育成事業実施条例の一部を改正する条例について

4月1日に河内町立みずほ小学校が新たに設置されることにより、児童クラブ名称及び定員等を変更するため条例の一部を改正するもので可決しました。

議案第5号
河内町営住宅管理条例の一部を改正する条例について

公営住宅法施行令の改正に伴い、単身者の入居条件の例外などを規定するため条例の一部を改正するもので可決しました。

議案第6号
河内町社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例について

平成23年8月に公民館運営審議会委員の委嘱の基準の一部を改正する法律が公布されたことに伴い条例の一部を改正するもので可決しました。

議案第7号
河内町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

平成23年6月にスポーツ基本法が公布されたことに伴い、当該委員の職名を変更するため、条例の一部を改正するもので可決しました。

議案第8号
平成23年度河内町一般会計補正予算（第7号）について

歳入歳出予算の総額から3,386,800千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4,268,602千円とするものです。歳入の主なものは地方交付税57,572千円、県支出金35,861千円、諸収入28,725千円を増額し、国庫支出金15,782千円、繰入金109,186千円、町債34,960千円を減額するものです。歳出の主なものは、総務費11,565千円、衛生費7,967千円を増額し、民生費14,430千円、農林水産業費10,446千円、土木費16,223千円を減額するものです。地方債の変更は臨時財政対策債28,860千円、災害援護資金貸付事業費6,100千円をそれぞれ減額するもので可決しました。

議案第9号
平成23年度河内町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について

歳入歳出予算の総額から2,896千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,347,059千円とするものです。歳入については、国庫支出金7,924千円、前期高齢者交付金59,607千円、県支出金264千円、共同事業交付金2,481千円を減額し、療養給付費交付金30,366千円、繰入金33,731千円、諸収入3,283千円を増額するものです。歳出については共同事業拠出金5,773千円を減額し、総務費616千円、諸支出金2,261千円を増額するもので可決しました。

議案第10号
平成23年度河内町介護保険特別会計補正予算（第3号）について

歳入歳出予算の総額に1,331,800千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ843,856千円とするものです。歳入については国庫支出金7,945千円、支払基金交付金5,488千円、繰越金2,092千円を増額し、保険料176千円、県支出金374千円、繰入金1,657千円を減額するもの

議案第11号
平成23年度河内町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）について

歳入歳出予算の総額から404千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6,702千円とするものです。歳入については繰越金759千円を増額、繰入金1,163千円を減額するものです。歳出については総務費817千円を増額し、サービス事業費1,221千円をそれぞれ減額するもので可決しました。

議案第12号
平成23年度河内町下水道事業特別会計補正予算（第3号）について

歳入歳出予算の総額から7,199千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ323,266千円とするものです。歳入については町債1,200千円を増額し、国庫支出金2,850千円、繰入金5,549千円を減額するものです。歳出については、下水道建設費1,468千円を増額し、下水道管理費8,667千円を減額するもので可決

しました。

議案第13号
平成23年度河内町水道事業会計補正予算（第3号）について

第3条予算の収益的収入を9,000千円減額し、収益的支出を8,167千円減額するものです。収益的収入については、給水収益を19,000千円減額、他会計補助金を10,000千円増額、収益的支出については業務費を83千円増額し、原水及び給水費2,800千円、配水及び給水費4,411千円、減価償却費1,039千円を減額するもので可決しました。

議案第14号
平成24年度河内町一般会計予算

議案第15号
平成24年度河内町国民健康保険特別会計予算

議案第16号
平成24年度河内町介護保険特別会計予算

議案第17号
平成24年度河内町介護サービス事業特別会計予算

議案第18号
平成24年度河内町後期高齢者医療特別会計予算

議案第19号
平成24年度河内町下水道事業特別会計予算

議案第20号
平成24年度河内町水道事業会計予算

平成24年度の各会計予算は、各常任委員会に付託され、慎重に審議をし最終日において各常任委員長より原案のとおり可決すべきものとの審査報告があり可決しました。

議案第21号
河内町教育委員会委員の任命について

河内町教育委員会委員を任命するにあたり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により次の者を同意しました。

- 住所 河内町十里1番地2 氏名 荒井 哲氏
- 任期 平成24年3月11日から平成28年3月10日まで

人権擁護員の推薦について

人権擁護員を推薦するにあたり議会の意見を求められることについて、次の者を適任としました。

- 氏名 北嶋 泰子氏（再任）
- 住所 河内町源清田2265番地
- 任期 法務大臣委嘱日より3年間

各常任委員会審査報告

総務経済常任委員会

去る3月6日開会されました平成24年第1回河内町議会定例会におきまして、総務経済常任委員会に付託されました案件について、審査の結果をご報告申し上げます。

議案第14号 平成24年度河内町一般会計予算

議案第19号 平成24年度河内町下水道事業特別会計予算

2議案について、3月6日、委員5名の出席を得て、委員会を開催し、各担当課長の出席を求め慎重に審査を致しました結果、付託された案件は原案のとおり異議なく可決すべきものと決定いたしました。

平成24年3月13日
 総務経済常任委員長 大野 佳美
 副委員長 牧 山 龍雄
 委員 福 智 正之
 委員 篠 田 英一
 委員 野 澤 良治

教育厚生常任委員会

去る3月6日開会されました平成24年第1回河内町議会定例会におきまして、教育厚生常任委員会に付託されました案件について、審査の結果をご報告申し上げます。

議案第14号 平成24年度河内町一般会計予算

議案第15号 平成24年度河内町国民健康保険特別会計予算

議案第16号 平成24年度河内町介護保険特別会計予算

議案第17号 平成24年度河内町介護サービス事業特別会計予算
 議案第18号 平成24年度河内町後期高齢者医療特別会計予算
 議案第20号 平成24年度河内町水道事業会計予算

計6議案について、3月6日、8日の2日間にわたり、全委員の出席を得て委員会を開催し、各担当課長の出席を求め慎重に審査を致しました。

意見書

議員提出議案第1号
 利根川の管理を国の責任で行うことを求める意見書について

河内町は利根川下流部に位置し、低湿地であることから、利根川の水害と長年闘ってきた歴史があります。しかし、この度地方出先機関の原則廃止が議論されており、利根川から国（関東地方整備局）の関与がなくなることを危惧しております。

利根川は群馬県から茨城県に至る5県を貫いて流れており、国が撤退した場合に治水・水利・環境を総合的に調整・管理する機関がなくなることに、下流部にそのしわ寄せが集中します。こうした大河川の管理は一自治体でできるものではなく、国が責任をもつて行うべきです。利根川下流部沿川住民の安全・安心のために次のことを要請します。

記

利根川の管理は国の責任で行うこと。

平成24年3月13日

茨城県稲敷郡河内町議会

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出しました。

提出先
 内閣総理大臣 総務大臣
 国土交通大臣

平成24年 第1回 町議会定例会一般質問

要旨をまとめたものです。詳しくはホームページをご覧ください。



1、質問者
 茂議員 雑賀

- ・町づくりの基本姿勢について
- ・3・11東日本大震災その後の町内復旧状況について
- ・長竿小の跡地利用について

〈質問〉
 まず1点目は、町づくりの基本姿勢について伺います。

当町の人口動態をみると、毎年百数十人程、減少しているのが現実です。この現状をどのように認識しているのか、今後のまちづくりの考えを伺います。

次に3・11東日本大震災、その後の復旧状況について伺います。

当町各所において甚大な被害に見舞われましたが、家屋、道路、堤防等の損壊状況と併せて、この1年間に於ける復旧状況はどのようになっているのか。また、利根川の堤防の損壊は、河内町にとって一番懸念されるところであり、国土交通省の管轄ではあるが、

知り得る限りの情報の提供をお願いします。

最後に長竿小学校の跡地利用について伺います。

長竿小、源清田小の閉校により新たに「みずほ小学校」が源清田小に開校され、長竿小は廃校になるが、同小においては災害時の避難場所に指定されており、これらを考慮した跡地利用についての考えを伺います。

〈答 弁〉 企画財務課長

町では次世代育成支援金制度により支援を行っています。また、若者が結婚して町から転出するケースがありますので、子育て支援町営住宅を整備して、若い夫婦の子育てや住居環境を整え、人口減少の歯止めをしたいと考えます。

高齢者には、全国でも例のない寿大学を設立して、生徒自らが楽しく暮らせることが生きがいになっていくと思えます。

〈答 弁〉 都市整備課長

東日本大震災の被害状況は、家屋等で全壊5棟、半壊67棟です。町道

では68箇所が被害して、39箇所が工事完了しており、現在15箇所工事中です。利根川の堤防、護岸の亀裂や陥没が町内で3箇所あり現在復旧工事中で梅雨前の5月末完了予定のことです。

震災とは別に、田川地区から布鎌地区の間を堤防補強工事が行われております。堤防法面を盛土して強化を図り町道も拡幅して6mの舗装道路になります。

〈答 弁〉 総務課長

長竿小学校の跡地は、避難場所として指定しており、今後も避難場所として機能を確保する方向で検討します。

日本全国が大変な勢いで人口減少が続いています。原因は農業で生活できない状況で、加えてTTP問題などがありますが、本町ではブランド力を高め、生産コストを軽減できるよう務めます。

高齢者には寿大学を通じ健康に留意して生き生きと生活できるよう務めます。子育ては、町の職員が模範を示し町外にいる職員は、町に戻るよう話しております。広い宅地を持つている方などは、住宅を増やしていただき、それでも住む場所が必要な方には子育て支援住宅を15棟建設して定住の支援をします。

長竿小学校の跡地利用は、新しい文化が取り入れられるような場所にして

いきたいと考えています。

利根川の堤防被害については、早急に補強の要望を何度もして、実施する事となり一緒に町道の舗装工事を行うことになりました。今後も逐次河内全域の堤防補強を要望してまいります。



旧長竿小学校



2、質問者
 野澤 良治 議員

〈質問〉 地域防災について

最初に、河内町における防災力向上に向けた取り組みについて伺います。消防団の現状及び年間報酬の格差

について、国は地方交付税の基準で一般消防団の年間報酬3万6千5百円、一回当たりの出動手当を7千円と算定し昨年10月に基準額の予算化を自治体に通知しているが、町の今後の対応について。

防災力向上の取り組みの中で、移動式発電機・給水車・非常用衛星電話等々の装備について。また、災害時の際の備蓄食糧・飲料水等の現在の対応についても伺います。

次に、災害時における行動マニュアルについて伺います。

ひとり暮らし、体の不自由な方への対応、災害訓練の必要性についてまた、減災につながる取り組みについてお聞きします。

最後に、緊急時における防災ヘリ、ドクターヘリの必要性も高まっているがそれに伴う対空表示の対応について、小・中学校や役場等の屋上への設置についてはどのように考えているか伺います。



〈答 弁〉 総務課長

地域防災について、町災害対策本部は、地域防災計画と対応マニュアルを作成して、緊急時に則対応が出来るか伺います。

来るよう体制を整えおられます。また、水害、火災、地震による災害の防除、被害の軽減などを消防団が担っております。消防団は日夜各種の訓練や火災消火活動を行っています。この活動に対しての年間報酬は県内で2番目に低い状況です。出動手当も低い額ですので、検討をして見直しをする考えです。

防災ヘリ、ドクターヘリに対応する対空表示につきましては、平坦地ですので周辺建物を踏まえて今後検討していきたいと思えます。

災害時の備蓄は、食料で9千6百食、水は2Lボトル3千3百本、1・5Lボトル2千5百本備蓄しております。順次購入していきたいと思えます。保管場所は防災コンテナを用意し、避難所の建物、学校に分散します。

〈答 弁〉 町長

消防団の報酬等については、稲敷広域管内や県内の状況を見て均衡が取れるよう前向きに検討していきたいと思えます。

給水車に関しては、本体を購入すると高額なので、効率を考慮して給水タンクを用意し有事にトラックに搭載する設備を導入します。

災害時の避難訓練は、河内町で想定されるのは利根川の決壊が一番大きいと思えます。航空機事故なども考え広域的な計画で検討します。



利根川堤防工事 猿島地内

体力向上、体育祭などの教育活動を高めるには適正な規模の生徒数が必要であり、統合は早急に進めなければならぬと考えます。新年度早々に両中学校PTAの方々と協議したいと思えます。

〈答 弁〉 都市整備課長

県道の道路整備計画は調べた範囲で、源清田小付近の拡幅は予定が無いとのことです。ただこの付近は、車道、歩道が狭いことは認識しています。河内龍ヶ崎線のバイパスは龍ヶ崎地内の用地買収を進める計画です。取手東線の生板バイパスは、現在67・4%の用地取得済みで、順次整備することです。

〈答 弁〉 町長

取手東線生板バイパスの件ですが、再三再四市要望して始点の部分だけ工事が出来ました。若草大橋を千葉県側から来ると河内方面に大型車両は行けないのは、主要地方道にふさわしくないため全力で要望していきたいと思えます。



4、質問者 星野 初英 議員

- ・通学について
- ・心の病の早期発見について
- ・被災者支援システムについて

〈質 問〉

はじめに、通学について尋ねます。小・中学校の通学路を改めて点検して頂きたい。また、外灯の整備や、点検を行って頂きたいが町の考えをお聞かせ下さい。

次にコミュニティバスについて尋ねます。最終便の前にもう一便増やしてほしいという要望について町の考えをお聞かせ下さい。

続いて、心の病の早期発見について尋ねます。国民病とも言われているうつ病の問題があるが、わが町において、このような心の病を発症されている方の人数はどの程度把握されているか、わかる範囲でお聞かせ下さい。

昨年は大きな震災もあり、様々な職場で普段とは違った対応を迫られることも多かったと思うが、河内町役場としては、このような場合の職員に対するメンタルヘルスケアについて日頃からどのような取り組みがされているのか。



3、質問者 宮本 秀樹 議員

- ・小・中学校統合について
- ・東日本大震災復興旧工事について
- ・道路整備計画について

〈質 問〉

最初に、小・中学校統合について伺います。

4月からみずほ小学校がスタートしますが準備はどのようになっているのか。

長竿地区からの送迎バスについて。源清田地区でも遠距離通学している子供達もいるが、その対策。また送迎バスの料金等についてお聞きします。

続いて、みずほ小学校開校時の児童数と1年後から7年後等の今後の長期的な児童数の推移について、また河内町内小学校全体の人数。併せて、今後の小学校のあり方や、中学校統合・小中一貫校の考えについて伺います。

次に東日本大震災後の復旧工事について伺います。

利根川の堤防の補強工事と堤防下段道路工事の完了時期について。また利根川堤防の堤敷道路は狭く、事故が発生しやすいが、拡張の予定はあるのか。町内至る所で道路が沈下、ひび割れているが、今後の工事予定と予算についてお聞かせ下さい。

最後に道路整備について伺います。源清田小学校付近は道路が狭いので拡張の予定はあるのか。河内・龍ヶ崎線の龍ヶ崎から入ってくるバイパスの工事、及び取手東線の若草大橋につながる生板バイパス道路計画についての今後の予定を伺います。

〈答 弁〉 教育委員会事務局長

保護者を中心に学校統合準備委員会発足して、5回の会合で統合に必要な準備、検討を行いました。それに沿って合同入学説明などを実施しております。

送迎バスは、中型とマイクロバスの2台で登校時1便、下校時2便予定しています。不都合等がありましたら運行方法を見直しながら進め、料金については当分の間いただかないことにします。

児童・生徒数は、24年度小学校でみずほ小143人、生板小156人、金江津小136人で合計435人、5年後には合計329人となります。中学校で24年度河内中187人、金江津中89人で、10年後には河内中95人、金江津中67人となります。

〈答 弁〉 教育長

小学校については今後の児童数の推移を見ますと、各学校とも1学年15名程度で推移しますので、当分の間は、3校のままで良いと考えます。中学校は、豊かな人間性や確かな学習

次に、精神障害者手帳を申請し、取得するまでの方法と期間について伺います。

うつ病の予防対策ストレス度、不眠の自己管理の点検をパソコン等で気軽に出来るよう我が町においての対策のひとつに加えてはどうか。また我が町において現在精神疾患で休職されている教職員がいるかお聞かせ下さい。

最後に、被災者支援システムについて伺います。昨年質問しましたが、その後の進捗状況をお聞かせ下さい。

〈答 弁〉 福祉課長

うつ病の対策は、毎月第1木曜日に保険センターで相談しております。相談は随時でも受けており、必要であれば専門医療機関等への受診を進めています。産後うつ病は、乳児訪問の際に問診票でチェックし対応を行っております。介護家族の支援は、介護者支援教室の参加により、介護から解放されるよう対策をしています。

精神保健福祉手帳、自立支援医療受給者証の所持者で、うつ病患者は約3割となっておりです。取得には診断書が必要で、申請から1月で発行されます。

心の体温計につきましては、県内で数カ所取り入れて来ましたので、導入している所を調査し検討したいと考えます。

〈答 弁〉 教育委員会事務局長

通学路の外灯整備につきましては、新年度各小中学校と連携しながら通学路の安全点検をして、安心して帰宅できるように要望します。

町内教職員のメンタルヘルス対策は、現在その原因で療養休暇等を取っている方はいませんが、この病気は早期発見、早期治療が重要ですので、校長などと連携して、よりよい職場環境を目指して対応します。

〈答 弁〉 総務課長

コミュニティバスの運用ですが、夕方に増便するには現在1台のバスで運行していますので、往復する時間を考えると難しいと思えます。

職員のメンタルヘルスは、町で産業医を委嘱しており、メンタルヘルス科の先生にお願いして、健康管理に努めております。月1回衛生委員会を開き各職場の状況を話し、職員に兆候が見られた場合に、本人と面談しています。

被災者支援システムについては、実際に県内2市で試験的に動作確認まで行ったが実際には運用されない経緯を聞いて、町では導入しておりません。

災害弱者などの把握に努め台帳の整備と計画を作成し、防災関連機関がこの情報を共有して活用する予定です。

〈答 弁〉 町長

外灯整備につきましては防犯灯の観点から、電球切れや設置の要望がありましたら前向きに対応します。

お知らせ

「かわち 議会だより」は本会議で行われた内容を要約してお知らせしております。

詳しくは河内町議会会議録をご覧ください。議会会議録は、河内町のホームページからご覧いただけます。

また、会期の日程や一般質問事項表、目録等も詳しくご覧いただけます。

URL <http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/gikai/index.html>

できごと



町立長竿小学校、源清田小学校が長い歴史に幕を閉じ、統合され、新たにみずほ小学校が開校しました。

5月18日に举行された開校式は記念すべき1ページになりました。

平成24年第2回(6月)定例会一般質問

質問日	氏名	質問事項
6月8日	牧山 龍雄 議員	第3次河内町行政改革大綱について
〃	雑賀 正光 議員	行財政改革について
〃	野澤 良治 議員	入札制度改革について

議会を傍聴してみませんか

議会はどなたでも傍聴することができます。町議会定例会は3月、6月、9月、12月に開催されます。

6月定例会は6月5日(火)から6月8日(金)まで開催予定です。

詳しくは議会事務局までお問い合わせ下さい。

TEL 0297-84-2111(内線)201

◆ 議会議長及び議員の主な動向 ◆

平成24年3月から平成24年5月

3月1日	水道運営審議会	6日	町内中学校入学式
2日	国保運営協議会	9日	町内小学校入学式
3日	消防団第3回小隊長会議	17日	稲敷広域市町村圏事務組合議会臨時会
6日	平成24年第1回議会定例会本会議初日/各常任委員会予算審査	18日	市町村長・市町村議会議長会議
7日	長竿小学校閉校式	19日	体育協会総会
8日	教育厚生常任委員会予算審査	21日	河内町消防団新人団員任命書交付式並びに第1回小隊長会議
11日	東日本大震災茨城県追悼式典	5月7日	河内町教育研究会総会
12日	町内中学校卒業式	11日	広報委員会
13日	平成24年第1回議会定例会本会議最終日	12日	田植え祭り/河内町PTA連絡協議会総会
15日	交通対策協議会/塵芥処理組合臨時会	18日	議会運営委員会
16日	高齢者スポーツまつり	19日	みずほ小学校開校式
19日	田沼多喜男生涯学習基金審議会	21日	町商工会総会
21日	町内小学校卒業式	22日	県町村議会議長会第1回定例会
24日	子ども園卒園式/龍ヶ崎消防署新河分署竣工式	27日	ふるさとかわち親善大使コンテスト
27日	社会福祉協議会理事会/ シルバー人材センター理事会	29~30日	第37回全国町村議会議長・副議長研修会
4月5日	子ども園入園式/春の交通安全街頭キャンペーン	31日	稲敷地方航空騒音公害対策協議会定期総会

〈広報委員〉委員長 大野 佳美 副委員長 星野 初英 委員 牧山 龍雄 委員 服部 隆